

# 夢に向かって II

岱明中学校だより



学校教育目標

郷土に誇りをもち  
夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

岱明中学校HP

No. 7

令和4年9月16日

文責：上田

## 玉名荒尾中体連陸上大会 「女子の部優勝」総合4位

酷暑の中、水をかけてもらいながら練習に取り組んだ陸上中体連が9月14日に開催され、見事に「女子の部優勝」を果たしました。もちろん男子の頑張りもあって、総合では4位となりました。選手として頑張った生徒はもちろん、そのサポート役をつとめた生徒にも、また大会運営を手伝った生徒にもその健闘を讃えたいと思います。大会当日も猛暑となりましたがそれぞれによく頑張ってくれました。岱明中のチームが一丸となった成果だと思えます。

ところで秋の陸上中体連は70年の歴史があり、陸上部だけでなく学校総体として参加する大会として定着しております。保護者の皆さんの中にも出場された方が多数おられるのではないのでしょうか。しかしこの形での陸上中体連は、今年で最後となりました。来年度から他の部活と同じ時期に開催されることとなり、他の部活と同様に陸上部の大会となります。記念すべき最後の大会で「女子の部優勝」を果たせたことは二重の喜びです。



### 「スポーツの汗」と「働く汗」

陸上中体連では、競技の進行を支えるためスタッフとして頑張った生徒がたくさんいました。ハードルを並べたり、走り幅跳びのコースの整地をしたり、選手のサポートをしたり・・・その生徒たちも強い日差しを受け、汗だくになっていました。もちろん、プレッシャーに耐えて競技に臨む選手の汗も美しいですが、黙々と役割を果たす生徒が流す汗も美しいと改めて思いました。岱明中が目指している「他者に貢献する生徒」そのものです。将来は仕事に就いて社会の一員となることを考えると、例え目立たなくても「働く汗」が流せることは「すばらしい力」だと思います。大会を終えて全員に集合してもらったときに、「競技に参加した人も、スタッフやサポート等で頑張った人もしっかりと自分をほめてください。」と話しました。どちらも立派な「貢献」の姿だと思います。



## おめでとうございます



柔道部

- ・県中体連大会
  - (男子団体) 【3位】
  - (60kg級) 三澤くん 【2位】
  - (90kg級) 金井くん 【3位】
  - (44kg級) 神保さん 【3位】

- ・九州中体連大会
  - (60kg級) 三澤くん 【3位】

吹奏楽部

- ・県吹奏楽コンクール 【銀賞】

陸上部

- ・県中学陸上選手権
  - (3年女子800m) 福島さん 【2位】
- ・全日本通信陸上熊本県大会
  - (3年女子800m) 福島さん 【4位】
- ・荒尾選手権代替大会
  - (女子100m) 福田さん 【1位】
  - (女子800m) 福島さん 【1位】
  - (女子1500m) 高田さん 【1位】
  - (女子100mH) 松下さん 【1位】
  - (女子100mH) 田上さん 【2位】
  - (女子走幅跳) 大賀さん 【1位】
  - (女子4×100m) 福島さん、福田さん、大賀さん、松下さん 【1位】

ソフトテニス部

玉名・荒尾地区中学生クラブ対抗大会【準優勝】

男子バレー部

鹿本招魂祭大会 【優勝】

女子バレー部

玉名女子高関係中学校親善球技大会 【優勝】

### 「平和は当たり前ではない」ということを

夏休み前後の全校集会では、日本人にとって決して忘れてはならない日として、8月6日・9日・15日を紹介しました。77年前の太平洋戦争では日本人だけで310万人の命が失われたと言われています。普段、私たちが考えている将来の夢も楽しみも、すべて平和があって成り立つものだと話しました。平和の中に育った私たち大人も、若者や子供たちも、「平和は当たり前ではなく、感謝すべきこと」ということを心に刻む必要があります。学校でも平和について考える機会を作りながら、戦争を「昔の話」にしてしまわないようにします。メディアでも「戦争」という言葉が飛び交う昨今、ご家庭でも機会を捉えて平和について話していただければと思います。

